

# 令和3年度 全国私学教育研究集会京都大会

実施案内(速報)

## 世界を見つめ、未来に挑戦 ～私学の先進的精神は時代を超えて～

グローバル化の急速な進行に加え、コロナ禍で社会が激変していく中、世界で活躍できる若者を育成するために、私学は早くから世界に目を向け、時代を先取りしてきた。これからはその先進的精神により、世界を見つめながら、時代を超え、未来のさらなる先へ挑んでいくことが私学の使命である。

### ■ 記念講演 ■



れいぜい きみこ  
冷泉 貴実子 公益財団法人冷泉家時雨亭文庫常務理事・事務局長  
演題 「京の文化」

#### プロフィール

冷泉家第24代為任の長女として京都市に生まれる。第25代為人夫人。京都女子大学文学部東洋史学科(日本史)卒業。同大学院修士課程修了(日本史専攻)。現在、公益財団法人冷泉家時雨亭文庫常務理事。冷泉家和歌会で冷泉流歌道を指導、各地でも和歌に関する講演などを行っている。  
(『和歌が伝える 日本の美のかたち』より)

### ■ 募集人員 ■ 600名

- 私学経営部会 (220名) 「激動する時代の中で撓(たわ)まぬ私学経営とは」
- 教育課程部会 (100名) 「21世紀の世界に挑戦する新しい学びを探る」
- 生徒指導部会 (80名) 「急速に変容する世界を生きる若者の育成を考える」
- 特色教育部会 (80名) 「AIの時代を生き抜く知恵と力の育成～建学の精神を根底に、未来に挑戦～」
- グローバル教育部会 (120名) 「私学が変える日本の教育～グローバルスタンダードへの挑戦～」

■ 会 期 ■ 令和3年10月21日(木)～22日(金)

■ 会 場 ■ 初 日 国立京都国際会館  
※地下鉄烏丸線「国際会館」駅より徒歩5分

2 日 目 ザ・プリンス京都宝ヶ池  
※地下鉄烏丸線「国際会館」駅より徒歩7分

リーガロイヤルホテル京都  
※JR「京都」駅より徒歩約7分



清水寺



法観寺 八坂の塔

2日目の会場は私学経営、教育課程、生徒指導部会はザ・プリンス 京都宝ヶ池、特色教育、グローバル教育部会はリーガロイヤルホテル京都。

■ 参加対象 ■ 都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校の管理職・教職員

■ 基本日程 ■ ※日程は変更となる場合があります。

月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		30				30 45	15	15 45		30 45	
初日 10/21(木)				受付	開 会 式	★	全 体 会			★	教育懇談会
						※1	報告 I	※2	★	記 念 講 演	
2日目 10/22(金)			部 会	昼 食		部 会		(※1) 私立学校活動紹介 (※2) 報告 II (★) 休憩			

主催 一般財団法人日本私学教育研究所  
実施 近畿地区私立中学高等学校連合会、京都府私立中学高等学校連合会  
後援 京都府、京都市、日本私立中学高等学校連合会

【お問い合わせ】 一般財団法人日本私学教育研究所・全国私学教育研究集会係

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UNビル6階 URL <https://www.shigaku.or.jp/>

◇当大会実施案内・参加申込書は令和3年5月上旬に全国の私立中学高等学校に郵送します。ホームページからは同年4月末よりダウンロードできます。



令和3年度  
全国私学教育研究集会京都大会  
部会別実施案内

- \* 研究目標 \* 世界を見つめ、未来に挑戦～私学の先進的精神は時代を超えて～
- \* 会 期 \* 令和3年10月21日（木）～22日（金）
- \* 会 場 \* 京都府京都市

初 日 【全体集会・教育懇談会】  
国立京都国際会館（地下鉄烏丸線「国際会館」駅より徒歩5分）

2 日 目 【私学経営部会・教育課程部会・生徒指導部会】  
ザ・プリンス京都宝ヶ池（地下鉄烏丸線「国際会館」駅より徒歩5分）  
【特色教育部会・グローバル教育部会】  
リーガロイヤルホテル京都（JR「京都」駅より徒歩約7分）

- \* 募集人員 \* 600名

全体集会（初日）

◆◆ 記念講演 ◆◆

「京の文化」

冷 泉 貴実子 公益財団法人冷泉家時雨亭文庫 常務理事

◆◆ 私立学校活動紹介 ◆◆

「オーケストラ演奏」

洛星中学高等学校オーケストラ部

「和歌披講」 記念講演の中で行います。

京都光華中学高等学校

◆◆ 報 告 ◆◆

「教育政策と私学情勢について」

吉 田 晋 日本私立中学高等学校連合会 会長 / 平 方 邦 行 一般財団法人日本私学教育研究所 所長

\* 基本日程 \*

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	30				30	15	15	45		30	45
10月21日 (木)				受付	開 会 式	全体会 ※ 報告1 報告2 記念講演				教育懇談会	
10月22日 (金)		部 会		昼 食	部 会			※は京都府私立学校活動紹介			

- \* 設置部会 \* 私学経営部会、教育課程部会、生徒指導部会、特色教育部会、グローバル教育部会
- \* 参加費 \* 15,000円（宿泊費・教育懇談会費は含みません。）
- \* 教育懇談会 \* 全体集会終了後、17時45分より同会場（New Hall）にて開催（希望者）  
参加会費 8,000円
- \* 申込方法 \* 日本私学教育研究所ホームページ（<https://www.shigaku.or.jp/>）  
【「研修会情報」の「全国私学教育研究集会京都大会実施案内」をご覧ください。】
- \* 申込締切日 \* 令和3年10月1日（金）
- \* 宿泊案内 \* 京都市内のホテルを斡旋しております。

各部会（2日目）実施概要につきましては次頁以降をご覧ください。

## 私学経営部会（2日目）

### \* 研究目標 \* 激動する時代の中で撓（たわ）まぬ私学経営とは

目まぐるしく時代が移り変わる中であっても、建学の精神に基づく教育を私立学校は実践している。さらに時代を超えて発展していくためには、私学経営の中に、「不易流行」、即ち各学校が守り続けなければならないことと、時代に対応して変化・進化しなければならないことを改めて考察し、未来に挑戦する原動力を生み出すことが必要であろう。

当部会では、ウスビ・サコ・京都精華大学学長による講演、藤林昭一・公益財団法人京都私学振興会理事長による実践報告、さらには若手経営者によるパネル・ディスカッションを通じて、世界から見た日本の教育のグローバル化への対応の強靱化、資産運用のあり方、未来へのビジョン等、激動の時代でも強く撓まぬ私学経営について研究を深める。

### \* 会 場 \* ザ・プリンス京都宝ヶ池

### \* 募集人員 \* 220名

### \* 参加対象 \* 理事長、校長、副校長・教頭、事務局長、事務長またはこれらに準ずる管理職及び事務担当教職員

### \* 日 程 \*

月日	時間	9	10	11	12	13	14	15	16
			30 45		15				30
10月22日 (金)			開 会 式	基 調 講 演	実 践 報 告	昼 食	パ ネ ル ・ デ ィ ス カ ッ シ ョ ン		閉 会 式

### \* 内 容 \*

#### ◆◆基調講演◆◆

「真のグローバル化を目指して！～日本の子どもたちに伝えたいこと～」

ウスビ・サコ 京都精華大学 学長

#### ◆◆実践報告◆◆

「京都私学の経営を支えて」

藤 林 昭 一 公益財団法人京都私学振興会 理事長

#### ◆◆パネル・ディスカッション◆◆

「激動する時代の中で撓（たわ）まぬ私学経営とは」

パネリスト 嵯 峨 実 允 (東京都) 学校法人藤華学院 理事長

梅 村 光 久 (三重県) 学校法人三重高等学校 理事長

原 田 賢 幸 (鹿児島県) 学校法人原田学園 理事長

コーディネーター 摺 河 祐 彦 (兵庫県) 姫路女学院中学高等学校 理事長・高校長

参加申込方法、教育懇談会、宿泊案内、会場案内図につきましては、下記一般財団法人日本私学教育研究所ホームページ内「研修会情報」の「全国私学教育研究集会京都大会実施案内」をご覧ください。

【問合先】 一般財団法人日本私学教育研究所 「全国私学教育研究集会京都大会」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UNビル6階  
TEL : 03 (3222) 1621 FAX : 03 (3222) 1683  
ホームページ : <https://www.shigaku.or.jp/>



## 教育課程部会（2日目）

### \* 研究目標 \* 21世紀の世界に挑戦する新しい学びを探る

社会が加速度的に変化する中で、自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲を持つ生徒の育成が学校に求められている。蓄積された知識を礎に重要情報を主体的に判断し、問いを立て解決し、他者と協働しながら新たな価値を生み出すことのできる資質・能力を育むため、学校は不断に探究する文化を形成していかなければならない。

私立学校においては、新学習指導要領の下、建学の精神と自校の特色を生かし、社会と連携・協働しながら、「何を」「どのように」学ぶかを明確にしていくことが重要だといえよう。

当部会では、カリキュラム・マネジメントに関する講演とコミュニケーションデザインに関する講演、私立学校教員による実践発表を通して、21世紀の新しい世界に挑戦する学びを探りたい。

### \* 会 場 \* ザ・プリンス京都宝ヶ池

### \* 募集人員 \* 100名

### \* 参加対象 \* 理事長、校長、副校長・教頭、教務主任、教育課程編成等担当教員

### \* 日 程 \*

時間	9	10	11	12	13	14	15	16
月日		30	45	15	15	15	45	45
10月22日 (金)		開 会 式	講演Ⅰ	実践発表 Ⅰ	昼 食	講演Ⅱ	実践発表 Ⅱ	閉 会 式

### \* 内 容 \*

#### ◆◆講演Ⅰ◆◆

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～知識の構造化と資質・能力の育成～」

田 村 学 國學院大學人間開発学部 初等教育学科 教授

#### ◆◆講演Ⅱ◆◆

「問いのデザイン～多様な個を活かすも埋没させるも『問い』しだい～」

塩 瀬 隆 之 京都大学総合博物館 准教授

#### ◆◆実践発表◆◆

Ⅰ. 「持続可能な社会の担い手を育てる～PBLによる学びと成長～」

石 川 真理子 ノートルダム女学院中学高等学校 教諭

Ⅱ. 「主体的・対話的で深い学びに通じ、生徒の賜物を育む探究学習の教育効果に関する研究」

南 百合絵 清教学園中学高等学校 司書教諭

参加申込方法、教育懇談会、宿泊案内、会場案内図につきましては、下記一般財団法人日本私学教育研究所ホームページ内「研修会情報」の「全国私学教育研究集会京都大会実施案内」をご覧ください。

【問合先】 一般財団法人日本私学教育研究所 「全国私学教育研究集会京都大会」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UNビル 6階  
TEL : 03 (3222) 1621 FAX : 03 (3222) 1683  
ホームページ : <https://www.shigaku.or.jp/>



## 生徒指導部会（2日目）

### ＊ 研究目標 ＊ 急速に変容する世界を生きる若者の育成を考える

社会情勢の急速な変容や、急速に進歩するICT技術が生活に入り込むことによって、生徒を取り巻く環境は急激に変化している。不安定な時代において、子どもたちは何をベース（基準）に生活を送り、誰を頼りに生きているのかということ、私たち大人（教育者）は本当に理解できているのであろうか。

コロナ禍の中にあっても、子どもたちは未来に夢を持ち、希望を失わずにいる。私たちはそんな子どもたちの縁（よすが）となるためにも、日々の研鑽を忘れてはいけない。

当部会では、2つの講演と2つの実践発表を通して、子どもたちの実態を知り、どのように向き合っていくのかを考え、これからも生徒を支え、力づける存在としての教育者のあり方を見いだすことを目標としたい。

### ＊ 会 場 ＊ ザ・プリンス京都宝ヶ池

### ＊ 募集人員 ＊ 80名

### ＊ 参加対象 ＊ 理事長、校長、副校長・教頭、教員

### ＊ 日 程 ＊

時間	9	10	11	12	13	14	15	16	
月日		30 45					30	30	
10月22日 (金)		開 会 式	講 演 I	実 践 発 表 I・II	昼 食	講 演 II	実 践 発 表 III・IV	閉 会 式	

### ＊ 内 容 ＊

#### ◆◆ 講演 I ◆◆

「ネット社会と中学・高校生の実態

～大規模調査からみえる中学・高校生の間人関係に注目して～

原 清 治 佛教大学 副学長／教育学部教授

#### ◆◆ 講演 II ◆◆

「ブラック校則の見直しを～生徒の自己決定権とどう向き合いますか～」

村 井 勝 則 堂島パーク法律事務所 弁護士

#### ◆◆ 実践発表 ◆◆

I. 「現代における SNS に関する問題事例と対処法について」

下 野 龍 司 京都文教中学高等学校 教諭

II. 「中高6年間の成長度に応じた携帯電話、SNSの利用ルールと現状」

田 中 孝 明／田 中 京 平 立命館中学高等学校 教諭

III. 「校則の無い学校での生徒（生活）指導」

二 股 一 郎 同志社国際中学高等学校 教諭

IV. 「生徒の主体性やシティズンシップを育む生徒指導（支援）～校則・情報モラル～」

霜 田 慶 介 ノートルダム女学院中学高等学校 教諭

参加申込方法、教育懇談会、宿泊案内、会場案内図につきましては、下記一般財団法人日本私学教育研究所ホームページ内「研修会情報」の「全国私学教育研究集会京都大会実施案内」をご覧ください。

【問合先】 一般財団法人日本私学教育研究所 「全国私学教育研究集会京都大会」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UN ビル6階  
TEL：03（3222）1621 FAX：03（3222）1683  
ホームページ：<https://www.shigaku.or.jp/>



## 特色教育部会（2日目）

### \* 研究目標 \* AIの時代を生き抜く知恵と力の育成～建学の精神を根底に、未来に挑戦～

人工知能（AI）が人間の知能を超える「シンギュラリティ（技術的特異点）」が2045年に訪れると予測されている。人口減少が進行する社会にあって、AIが判断し、ロボットの手で仕事がなされる時代を迎える中、働き方や生き方が変わり、意識や価値観が変動する未来を担うべき若者たちは、何を学び、どのような力を身に付ければよいのか？

人格形成にとって極めて重要な青年期に、自己肯定感を培い、変化に対応できる力を身につけ、豊かな心を持った若者を育てるために、今改めて、原点に立ち返り考察を深める。

各私立学校では、創立者の熱い思いが教育現場に反映され、時代とともに変革を遂げながら、脈々と受け継がれている。当部会プログラムを通じて、各校の特長や多様な取り組みを分かち合い、AIの時代に大切にすべきことに目を向けることで、混迷の時代をたくましく乗り越え、より豊かな社会の創造に寄与する若者を育てる一助としたい。

### \* 会場 \* リーガロイヤルホテル京都

### \* 募集人員 \* 80名

### \* 参加対象 \* 理事長、校長、副校長・教頭、教員

### \* 日程 \*

月日	9		10		11		12		13		14		15		16	
			30	45		15		15		15		15		15		15
10月22日 (金)			開 会 式		講 演 I		実 践 発 表		昼 食		研 究 協 議		講 演 II			閉 会 式

### \* 内容 \*

#### ◆◆ 講演 I ◆◆

「今こそ建学の精神に立ち戻って～一燈園の目指すもの～」

相 大 二 郎 学校法人燈影学園 名誉学園長／一燈園中学高等学校 前校長

#### ◆◆ 講演 II ◆◆

「AI時代において求められる教育～人工知能・ロボティクス・コミュニケーション場～」

谷 口 忠 大 立命館大学情報理工学部情報理工学科 教授

#### ◆◆ 実践発表 ◆◆

『『東山流 土台力修得方略』～『新たな一歩、変わらぬ一歩』による展開～』

澤 田 寛 成 東山中学高等学校土台力教育開発センター 副所長

#### ◆◆ 研究協議 ◆◆

「各学校の特色ある教育の取り組み」

参加申込方法、教育懇談会、宿泊案内、会場案内図につきましては、下記一般財団法人日本私学教育研究所ホームページ内「研修会情報」の「全国私学教育研究集会京都大会実施案内」をご覧ください。

【問合先】 一般財団法人日本私学教育研究所 「全国私学教育研究集会京都大会」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UNビル6階  
TEL : 03 (3222) 1621 FAX : 03 (3222) 1683  
ホームページ : <https://www.shigaku.or.jp/>



## グローバル教育部会（2日目）

### \* 研究目標 \* 私学が変える日本の教育～グローバルスタンダードへの挑戦～

21世紀に入って以降、これまで以上に頻繁に「グローバル」という言葉を耳にするようになった。中学校や高等学校の教育現場においても多くの学校が「グローバル人材の育成」を教育の柱の一つとして掲げ、その実践に積極的に取り組んでいる。また、今年度から学習指導要領の改定により、「主体的・対話的で深い学び」を通して「何ができるようになるか」を明確化することに主眼を置いた新しい教育課程が展開されている。

教育の転換期とも言える今、当部会では、「問い」からグローバル人材育成を支援する学びの実践に関する講演、私学発祥の地（828年に空海が綜芸種智院創設）とされる京都の地において実践される「建学の精神」を礎としたグローバル教育や、ポストコロナ時代の世界とSociety5.0をリードし、SDGsの達成を牽引するWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）など、幅広いグローバル教育の実践発表を通して共に考えていきたい。

\* 会 場 \* リーガロイヤルホテル京都

\* 募集人員 \* 120名

\* 参加対象 \* 理事長、校長、副校長・教頭、グローバル教育担当教員

\* 日 程 \*

月日	時間		9	10	11	12	13	14	15	16
			30	45						30
10月22日 (金)		開 会 式		基調講演		昼食		実践発表Ⅰ・Ⅱ		閉 会 式

\* 内 容 \*

#### ◆◆ 基調講演 ◆◆

「グローバル人材育成を支援する学びとは？

～学習者みずからによる問いづくりを設計し、実践する～

佐藤 賢 ー 京都産業大学総合生命科学部生命システム学科 教授

#### ◆◆ 実践発表 ◆◆

I. 「花園式グローバル人材育成法～スーパーグローバルZEN（禅）コースの挑戦～」

中村 広記 花園中学高等学校 副校長

II. 「イノベティブなグローバル人材育成への挑戦～WWL拠点校の実践～」

上杉 兼司 立命館宇治中学高等学校 WWL 事務局長

酒井 淳平 立命館宇治中学高等学校 キャリア教育部部長

水口 貴之 立命館宇治中学高等学校 WWL 事務局

参加申込方法、教育懇談会、宿泊案内、会場案内図につきましては、下記一般財団法人日本私学教育研究所ホームページ内「研修会情報」の「全国私学教育研究集会京都大会実施案内」をご覧ください。

【問合先】 一般財団法人日本私学教育研究所 「全国私学教育研究集会京都大会」担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UNビル6階

TEL : 03 (3222) 1621 FAX : 03 (3222) 1683

ホームページ : <https://www.shigaku.or.jp/>

